



Be a drop in the mighty river.

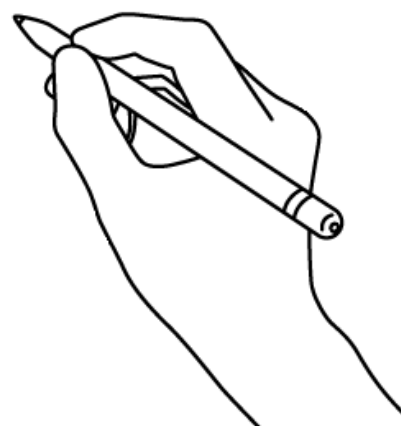
YOUTH DAY

大河の一滴になろう。



青年の日

2020



— ‖ はじめに ‖ —

・これまでの歩み・

1970年に始まった「青年の日」は「社会貢献をしよう」という青年の「発」によって起こり、2019年には第50回という節目の年を迎えました。これまで、「大志～社会変革の風をおこそう～」をメインテーマに、地域社会から世界の平和に向けた具体的な菩薩行実践を通して青少年育成を図ってきました。青年の日の活動は、初めて教会に来た方も参加しやすく、幼いお子さんや少年部さんが一食ユニセフ募金などを通して、平和活動に参加するはじめての一步でもあります。また、各教会では、独自に創意工夫を凝らし、幅広い世代で活動を展開し、単なるボランティア活動で終わらせることなく、自己の内省や心の平和をつくることを大切に行ってきました。



しかし、一方で青年の日のメインテーマ「社会変革の風をおこそう」は20年同じテーマで固定化され、特に「変革」という言葉が現代の青年にはイメージしにくいという声も上がっています。また「青年の日」は募金の日という活動の定型化も起こっており、時代の風を感じ変革を起こすという、テーマそのものの願いから離れてきている状況もあります。

・これまでの歩み・

そこで、51回目の「青年の日」から、新たにSDGsの視点を取り入れ展開していきたいと考えます。SDGsとは「Sustainable Development Goals」の略称で持続可能な開発目標を表しています。2015年9月国連サミットで全会一致で採択され、「誰一人取り残さない」をスローガンに17の目標と169のターゲットが掲げられています。途上国だけでなく先進国も含む世界中の国々が持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現のため、個人レベルから企業や政府レベルまで2030年をゴールとして取り組みを継続していくものです。

SDGsは世界の動向を把握して定められた目標ですが、本会の「青年の日」を中心とした平和活動もより一層世界の動向を見据えて展開していくことに意味があると思います。さらに、SDGsの「誰一人取り残さない」という考え方と、本会の一仏乗の精神は共通するものと考えます。

・これからの「青年の日」の2つのポイント・

▶各教会で行ってきた活動は推進していきますが、その活動の先には、**地球環境が良くなる、世界の課題解決に貢献する、「だれ一人取り残さない」一乗の世界の実現に近づく**という意識をもって取り組んでいきます。

▶1年に1回の「青年の日」だけが平和活動をする日というのではなく、**年間を通して、個人レベルでも取り組める菩薩行実践、平和活動の実践にしていきたい**と思います。17の目標の中の関心のあるものに取り組んでいきましょう。



——— || 実施要項 || ———

・ 目的 ・

社会や国家そして世界平和のために具体的な菩薩行実践を行い、その活動を通して青年育成を図る。

・ メインテーマ ・

大 河 の 一 滴 に な ろ う 。

・ 願い ・

「一人ひとりが法のままに生き、それによって他の人びとを動かし、大河の水の一滴一滴が流域の土をしっとりと潤していくように、静かに、しかも着実に世の中を変えていく…これが佼成会の大方針なのであります。（中略）そういう使命感に徹し、誇りと悦びをもって、お互いさま、いよいよ猛精進しようではありませんか。」（※躍進1975年11月号）との開祖さまのご法話にもある通り、**私たち一人ひとりの行動は、小さな一滴かもしれませんが、それがやがて確実に世界の平和（大河）につながることを目指しています。**

・ 実施日 ・

2020年5月17日(日)

・ 主催 ・

立正佼成会

——— || 全国統一プログラム || ———

・ 全国青年の祈り ・

5月17日(日)正午より1分間全世界の平和を祈願しみんなで祈りを捧げましょう。

「一食運動」の精神には「同悲」・「祈り」・「布施」の3つがあります。

「祈り」は、いつでも、どこでも、だれにでも、そしていつまでもすることができます。私たち信仰を持つ青年がさせて頂く事は活動を通して自らの心を平和にすると共に、国内・国外を問わず悩み苦しんでいる人に「何とか幸せになって頂きたい」との思いや心を伝えさせて頂く事です。

自他のいのちを尊び、1日も早く世界の平和が実現し、すべての人がいのちを輝かせて生きられますようにと願い、祈りを捧げさせていただきますよう。



・ 祈りの言葉 ・

世界が平和になりますように
人のことを思いやる人がふえますように
まず私からやさしくなります （黙とう）



・ 「一食ユニセフ募金」 キャンペーンへの参画（4月1日～6月30日） ・

一般市民の方々と、具体的に世界の平和に行動できるのが、「一食ユニセフ募金」です。
キャンペーン期間中に、ぜひ1度でも！1カ所でも！街頭募金を実施ください。

——— || お知らせ || ———

・ 青年の日WEBサイト ・

2020年2月中旬から通年でご覧いただけます。

・ 主なコンテンツ ・

タイムライン / 「青年の日」の歴史 / 開祖さまご法話 / 実施要項ダウンロード

・ アクセス方法 ・



青年の日

で検索

後援団体

- ・公益財団法人 日本ユニセフ協会（ユニセフ日本委員会）
- ・特定非営利活動法人 国連U N H C R協会
- ・U N H C R（国連難民高等弁務官事務所）駐日事務所
- ・特定非営利活動法人 国際連合世界食糧計画W F P協会
- ・特定非営利活動法人 開発教育協会
- ・特定非営利活動法人 明るい社会づくり運動
- ・公益財団法人 世界宗教者平和会議（W C R P / R f P）日本委員会
- ・公益財団法人 新日本宗教団体連合会（新宗連）

順不同

※主催者を「立正佼成会」で行わない場合は、後援団体名を使用することができません。（例：外部会場で、明社名義での開催の場合など）



一緒に
世界を変える「一滴」
になろう！

